

”愛”があるまちとひとをつなぐ市政情報誌

広報まいばら

Maibara

9 September 2023
Vol.343

米原で保育士として
働いてみませんか
p6

マイナ保険証と
公金受取口座情報の確認は
マイナポータルで
p7

特集2 p4～5

課題に向き合う「どうする」シリーズ第3弾

どうする 空き家

～放置すれば負の遺産、活用すれば地域の宝～

特集1
p2～3

米原の未来を変える若者たち

マイバラ
チェンジャー

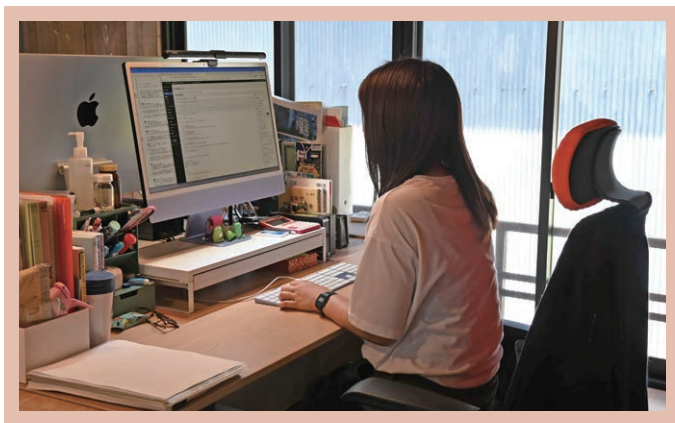
撮影：写真サポーター 松居 直和



動画でも紹介!
市公式YouTubeチャンネル



伊吹山テレビ8月25日号



ウェブサイトをデザイン



代表とイベントの打ち合わせ



自社のスタジオで写真撮影

夢を求めて米原へ移住

大阪でデザインの専門学校に通っていたとき、地域のデザインに興味があり、特産品や雑貨などを取り扱うお店やイベントを巡っていました。就職活動で東京での企業説明会の帰りに渋谷に立ち寄ったとき、偶然米原の特産品を紹介するイベントに出会い、初めて米原市というまちを知りました。

この時イベントを運営していた今の代表から、地方で働くおもしろさや、地域の人のつながりを通して魅力を伝える仕事の楽しさなどを教えてもらいました。この出会いをきっかけに米原市でデザイナーとしてがんばってみたいと感じ移住を決めました。

米原市の魅力

米原市は、程よく田舎な感じがあり、特に交通の便が充実していることは魅力の一つかなと思います。大阪へライブに行くときでも日帰りで行けたり、友人とご飯へ行っても終電で帰って来られるので、暮らすにはすごく丁度いいなと感じています。

特集1

米原の未来を変える若者たち
マイバラチェンジャー

グラフィックデザイナー

野田 美央 (28)

Noda

Mio

のだ みお
野田 美央

平成7年4月生まれ。島根県出身。

平成28年就職を機に米原への移住を決意。現在、市内にあるデザイン事務所の合同会社ゴチャトレードィングでデザイナーを務める。

想いにデザインで応えたい

毎日が学び

紙媒体やウェブサイトのデザイン、商品撮影、イベントの企画などに携わっており、最近は動画撮影のアシスタントもしています。業務が多岐にわたるので大変なこともありましたが、新しいことを学んでいけるおもしろさがあります。

課題解決のお手伝い

お客さんからの依頼に対して、解決方法を提案したり、商品により魅力的に見せる方法を考えることがデザイナーの仕事だと思っていますので、地域の事業所の皆さんの課題を解決できるようになっていければと思います。

若い方へのメッセージ

学生時代は地元から離れて都会への就職を考えていましたが、今は働き方が選べる時代になっているので、地元に住みながらも都会的な仕事ができるようになったと感じています。

今後、自分がおもしろそうだなと思ったところに挑戦していただけたらいいと思います。

どうする空き家

～放置すれば負の遺産、活用すれば地域の宝～

(図1)

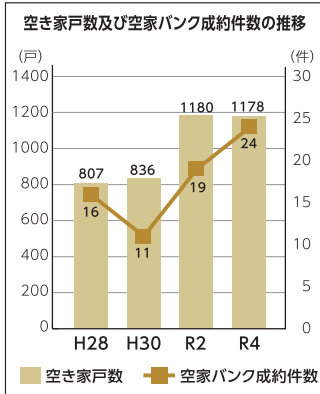


図1より、空き家活用の成約件数は増加し、近年の空き家戸数は横ばいとなっています。(図1)

空家成約件数の増加

市内の空き家戸数はこれまで増加傾向にあり、住宅・土地統計調査(H30)の空き家率は、全国平均13.6%に対し、市は13.9%と0.3ポイント高い状況にあります。こういった状況の中、空き家の紹介や移住定住を進めている空家バンクの取り組みにより、空き家活用の成約件数は増加し、近年の空き家戸数は横ばいとなっています。(図1)

2つの「なぜ」

そもそも空き家はなぜ問題なのか。そのまま放置すると老朽化による倒壊、不法侵入や放火などの危険性、不法投棄による環境衛生面と周囲の景観の悪化など地域に深刻な影響を及ぼします。

では、なぜ空き家が発生するのでしょうか。一般的には、相続問題や解体費用の負担、土地や建物を手放す抵抗感などが原因と言われています。

3つの「な」で空き家対策

そこで市では、平成27年度に空き家対策の条例と、対策計画を作り、「**空き家にしない・させない・ほっとかない**」という考えのもと取り組みを進めています。



「**空き家にしない**」ための取り組みとして、「空家バンクサポーター」29人(R5年

7月末現在)が、地域で空き家所有者へのアドバイスや空家バンクへの登録を後押しする活動を行っています。また、空き家の相談窓口や、空き家相談会を開催するなど予防対策を行っています。

空家バンク成約 県内1位

次に「**空き家にさせない**」ための取り組みとして空家バンクを中心に、空き家所有者と移住希望者をつなぐマッチングを行っています。市の空家バンク成約実績は24件(R4年度)と県内の空家バンクの中で、1位となっています。

また、家財処分補助や空家リフォーム補助などの支援を用意

しているほか、空家再生みらいづくり隊による移住体験や民間事業者との連携による空き家活用にも努めています。

最後に「**空き家をほっとかない**」ために、空き家所有者への指導・啓発に加え、解体費用の軽減支援なども行っています。

空き家活用の幅が広がる

近年、空き家を移住先として活用するだけでなく、**米原の土地の良さを生かしたビジネスとしての活用**が広がっています。最近では2人の事業者が市内の空き家を活用して開業されました。(左ページ参照)

こうした空き家のビジネス活用への広がりが地域産業の活性化にもつながり、空き家に対する意識の変化をもたらすものと期待しています。

家の将来を今のうちから

今後も人口減少や高齢単身世帯の増加などから空き家の増加が見込まれます。家の管理は、所有者の責任です。空き家にしないためにも、「**家の将来**」を**早め**に決めておきましょう。

空き家 × ビジネス

まいばら空き家対策研究会

空き家に関する悩みについて
まずはお問い合わせください。

☎56-1034

受付期間 平日8時30分～17時
※年末年始・お盆を除く。

所在地 米原市長岡1269

ご活用ください! 空家補助金

岡 市 シティセールス課
☎53-5140 FAX53-5139

○空家等除却支援補助金
空家家の解体に必要な費用
を補助

※令和5年度の受け付けは終了しました。

○空家家財処分等補助金
空家バンク登録物
件の家財処分費を
補助



○びわ湖の素・米原空家
リフォーム補助金
空家家のリフォー
ム費を補助



○空家地域活性化活用補助金
空家家を地域活
化施設に改修する
工事費を補助



岡 市 地域振興課
☎53-5171 FAX53-5178

○柏原駅周辺地区空家等
活用支援補助金
柏原駅周辺地区の空
家家を店舗等に改装
する費用を補助

※令和5年度限り。



空き家をビジネス 活用ケース②

そば店&カフェの複合施設 「柏lab.」



(株)nil 代表
なかむら あつひこ
中村 充彦さん

立地の良さと街並み

以前、柏原にあるゲストハウスに宿泊した際、ここの街並みに一目惚れしておよそ一年半前、米原市へ移住を決めました。

施設の建物は、普段通る中山道沿いに趣のある空き家が売りに出されていることを知り購入しました。以前から立地の良さを感じていたので、地域活性化に役立てばいいなと思い、空き家を改修して、そば店とカフェが入る複合施設「柏lab.」を5月にオープンしました。

今後も店舗の開業を検討中で、将来的に柏原の賑わいや、子どもたちの就職先にもつながると良いかなと思っています。

空き家をビジネス 活用ケース①

シェアオフィス 「MAIBARA EAST01」 ゼロワン



(株)NEO 代表取締役
おかもと としお
岡本 敏夫さん

立地の良さと低価格

米原は大阪や東京、名古屋にも行ける便利な立地だと思っていて、そういった場所に空き家があり、物件の価格や維持費等が低コストで収まる点が魅力でした。

新幹線が停車する米原駅前ということでオフィス需要があると考え、今回シェアオフィスの1棟目を01として4月にオープンしました。

このほかにも、市内の空き家を改修して宿泊ができる一棟貸しの多目的古民家を既にオープンしています。

米原にはまだまだ可能性があると思いますので、今後はもっと空き家を再利用してシェアオフィス02、03と増やしていけたらいいと思います。

保育士募集

保育の仕事に興味がある人なら
どなたでも参加できます!

保育のしごと就職フェア開催

予約不要

履歴書不要

10月28日(土) 10時~12時

場所: まいばら認定こども園
(米原市下多良146-1)

看護師
調理師
保育サポーター
の募集も
あります



▲詳しくはこちら

—昨年参加してみた感想—
どの園を志望するか悩んでいたの、行ってみようと思
いました。市内各園の話が
聞けて、試験内容や園の雰
囲気を映像や写真で知るこ
とができたので、参加して
良かったです。

—実際に働いてみて—
困っているときに声をかけ
てもらったり、わからないこ
とを気兼ねなく質問できたり
するので、働きやすいなと
感じています。



大原保育園
1歳児 副担任
山村 稔友さん



米原保育園
2歳児 副担任
山本 知佳さん

—昨年参加してみた感想—
保育のしごと就職フェアに
初めて参加しましたが、園長
先生から気さくに声をかけ
ていただき、質問をしやすく
て園がどういったことに力
を入れているのかなど知る
ことができました。

—実際に働いてみて—
職員の皆さんが明るくて元
気な園です。子どもの笑顔
を見ると癒やされますし、保
育士として頑張ろうと思え
ます。

奨学金の
返済を
応援します

保育士等奨学金返還支援助成金

年額18万円を助成します

※24万円と実返還額を比較し、少ない方の額の3/4

問 市 保育幼稚園課 ☎53-5133 FAX 53-5128



▲詳しくはこちら

私立保育園・認定こども園への就職を希望する人へ

施設名	連絡先	ウェブサイト	施設名	連絡先	ウェブサイト
社会福祉法人 大樹会 米原保育園	☎52-2477 FAX 52-3118		社会福祉法人 湖北報恩会 認定こども園 長岡学園	☎55-0061 FAX 55-8222	
社会福祉法人 大樹会 米原保育園 分園きらめき園	☎52-8826 FAX 52-6850	—	社会福祉法人 大原福祉会 大原保育園	☎55-2060 FAX 55-2331	
社会福祉法人 石龍会 醒井保育園	☎54-0215 FAX 54-1073		社会福祉法人 石龍会 認定こども園 チャイルドハウス近江	☎52-1067 FAX 52-1430	
社会福祉法人 柏葉会 柏原こども園	☎57-0077 FAX 57-0102		合同会社 ハイジ 顔戸ハイジ保育園	☎050-8883-0908 FAX 52-5221	

マイナンバーに紐づけた 健康保険証情報や公金受取口座情報などはスマートフォンで確認できます

☎市 マイナポイント支援窓口 ☎53-5222

市 デジタル未来推進課 ☎53-5169 ☎53-5148

現在、テレビや新聞などでマイナンバーと個人情報の誤登録に関する内容が報道されています。皆さんの登録状況はスマートフォンをお持ちであれば、マイナンバーカードと数字4桁の暗証番号を使って以下の方法で確認できます。

健康保険証情報の確認方法

「マイナポータル」にログインし、「注目の情報」の「最新の健康保険証情報の確認」を選択後、「あなたの健康保険証情報」から確認できます。

別人の健康保険証情報が表示されたときは？

マイナンバー総合フリーダイヤル(☎0120-95-0178)に連絡していただくか、加入している医療保険の保険者へ問い合わせください。

公金受取口座情報の確認方法

「マイナポータル」にログインし、「注目の情報」の「公金受取口座の登録・変更」から確認できます。

別人の口座情報が表示されたときは？

マイナンバー総合フリーダイヤル(☎0120-95-0178)に連絡してください。

受付時間：平 日 9時30分～20時

土日祝 9時30分～17時30分

(年末年始を除く)

ご自身で確認できないときはマイナポイント支援窓口をご利用ください

市役所本庁舎1階にマイナポイント支援窓口を9月末まで設置しています。マイナポータルなどにログインするスマートフォンなどをお持ちでない人や、マイナポータルのログイン方法が分からないときは、マイナンバーカード・暗証番号(利用者証明用電子証明書:数字4桁)・健康保険証、公金受取口座登録を行った通帳など口座番号の分かる物を持って、マイナポイント支援窓口までお越しください。



令和5年住宅・土地統計調査にご協力ください

☎市 広報秘書課 ☎53-5163 ☎53-5149

住宅・土地統計調査とは？

国が5年に1度実施する住宅と土地に関する大切な統計調査です。

全国約340万世帯(市内約1600世帯)を対象に、10月1日現在の住まいの状況などを調査します。

調査結果は、安心安全で良好な居住環境を実現するための計画やまちづくり施策など、国や地方自治体が皆さんの住生活についての施策を進めるための重要な基礎資料となります。

対象となる世帯には、9月中旬から下旬にかけて調査員が調査書類を配布しますので、回答をお願いします。
今回対象とならなかった世帯には調査書類は配布されません。

調査方法

調査員が該当地域を巡回するほか、対象となった世帯を訪問し、調査資料を配布します。正確な統計結果を得るため、調査にご協力ください。

9月

上旬～

・該当地域の巡回確認(準備調査)

中旬～

・対象世帯への調査書類の配布

<回答方法を選択>

①インターネット回答(おすすめ)

②郵送回答

③調査員へ提出

10月

上旬～

・調査員による調査票の回収
(回答方法③を選んだ人)

県知事任命の調査員が調査します

調査員は、滋賀県知事が任命した地方公務員で、必ず「調査員証」を携行しています。

！ 政府の統計調査をよそおった、「かたり調査」にご注意ください。

不審に思われた場合は、回答せず「調査員証」の提示を求めるとともに、広報秘書課へご連絡ください。

※調査員が金銭を要求したり、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号などを聞くことはありません。



個人情報を守られます

回答内容は、統計法によって厳重に保護されます。調査関係者には守秘義務が課され、調査で知り得た内容を他に漏らしたり、本来の目的以外に使用したりすることはありません。

令和6年度

保育所・認定こども園等および放課後児童クラブの入所(園)・入会申込

園 市 保育幼稚園課 ☎53-5133 ☎53-5128
市 子育て支援課 ☎53-5131 ☎53-5128

申し込みは、“マイナポータル内の電子申請サービス”から受け付けを行います。

※申込方法等は、広報まいばら10月号、市公式ウェブサイト等でお知らせします。
※年度途中から入所(園)・入会希望の場合も、右記期間にお申し込みください。
※就労証明書等は、受付期間に間に合うようお早めにご準備ください。なお、証明日が令和5年9月1日以降のものが必要となります。
※マイナンバーカードはなくても申請できますが、カードがあると申請時の入力の一部省略することができます。

資料等配布開始 10月2日(月)

保育幼稚園課、子育て支援課、山東支所、各市民自治センター、各行政サービスセンター、市内各園・各児童クラブで配布

受付期間 10月17日(火)～31日(火)

※市内保育所・児童クラブ等の申込期間です。
市外保育所等は、事前にお問い合わせください。

保育所・認定こども園等の入所(園)手続き

園 市 保育幼稚園課 ☎53-5133 ☎53-5128

- ・令和6年度中に育児休業からの復帰を考えている人もしくは令和7年4月に育休復帰するため、前月の3月にならし保育を希望する人は、この期間内にお申し込みください。
- ・受付期間後に申し込みされた場合は、期間内申込者の入園調整終了後に調整を行います。

放課後児童クラブの入会手続き

園 市 子育て支援課 ☎53-5131 ☎53-5128

- ▼申込対象は下記のとおりです。
- ・冬休み(令和5年12月と令和6年1月)
 - ・春休み(令和6年3月、4月)
 - ・令和6年度年間利用(令和6年4月から令和7年3月)

令和6年度に実施する地域創造支援事業を募集します

園 市 自治環境課 ☎53-5111 ☎53-5138

地域創造支援事業補助金を活用して、まちづくりに取り組みませんか。
「自分のまちを良くしたい」という熱い思いを応援します。



補助対象事業

区分	事業内容	補助限度額	補助率	補助期間
まちづくり発展型	自立に向けて魅力ある地域づくりの推進に取り組む事業	各年度 50万円以内	各年度 2/3以内	通算3年
新規団体設立型	新たに団体を設立し、自立を目指して継続的なまちづくり活動を始める事業	初年度 30万円以内 2年度以降 50万円以内	初年度 4/5以内 2年度以降 2/3以内	通算4年

対象費用

事業実施に必要な講師等への謝礼、チラシなどの印刷費、会場使用料、イベントの保険料、郵送料など

採用決定

- ・12月中旬(土・日)予定 プレゼンテーション審査会
- ・令和6年3月 事業採択結果の通知

応募資格 以下の全てに該当する団体

- ①市内在住、在勤または在学する5人以上の者で構成されている
- ②活動拠点が市内にあり、その活動が主に市内で行われている
- ③年間を通して活動し、事業経費に係る収支が明らかである
- ④営利を目的とした団体ではない
- ⑤公序良俗に反する活動をしていない

応募方法

10月11日(水)までに応募書類※を持参(平日8時30分～17時15分の受付)または郵送で自治環境課へ提出ください。
※応募書類は自治環境課で配布のほか、市公式ウェブサイトからもダウンロードできます。

問い合わせ・応募先

〒521-8501 米原市米原1016
米原市役所 自治環境課宛
☎53-5111 ☎53-5138



注意

- ・補助対象は令和6年4月1日～令和7年3月31日に実施する事業です。応募時に既に取り組んでいる事業も対象ですが、補助金交付決定日以降にかかる経費のみが補助対象です。
- ・今回補助採択されても、次年度以降の採択を確約するものではありません。次年度以降も採択を希望する場合は、再度応募が必要です。

9月16日(土)～18日(月・祝) つくる未来展を開催します

岡市 自治環境課 ☎53-5111 ☎53-5138

市民団体の交流や発展のため、つくる未来展を開催します。
18日(月・祝)13時30分からは、まちづくりに関する講演や、団体同士の意見交換の場を設けますので、ぜひご来場ください。

つくる未来展とは

市民活動に取り組んでいる団体や社会貢献に取り組んでいる企業等が「なぜこの活動をしているのか」「どのような活動をしているのか」など自分たちの活動を展示します。



日時

9月16日(土)～18日(月・祝)
各日9時～20時まで
※別途、長浜市および彦根市内での展示も
予定しています。

展示団体

米原市・長浜市・彦根市で活動
している市民団体等

場所

米原市役所 本庁舎 コンベンションホール

9月は“アルツハイマー月間”です まずは認知症を知ることから始めましょう

岡市 福祉政策課 ☎53-5121 ☎53-5128

認知症は、物忘れとは違い、**脳の病気や障がいなどが原因で認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態**のことです。

2025年には、65歳以上の**5人に1人**が認知症になると推測されており、認知症は誰もがなりうる病気です。

認知症キャラバンメイト※おすすめ本

※市民の皆さんへ認知症の啓発をしている団体



認知症に備える

なかざわ むらやますみ 著 自由国民社
中澤まゆみ、村山澄江/著 自由国民社

「自分も認知症になるかもしれない…」と認知症への不安があっても、目を背けることなく準備しておけば安心できるということがわかる本です。



認知症の親を介護している人の心を守る本

認知症専門医くるみクリニック院長 西村知香/監修 大和出版
にしまらちか
介護で心が折れていませんか。この本は、認知症の介護者を思いやる視点で書かれています。日々ストレスを抱えて、負のループに陥っている人にぜひ読んでほしいです。

9月27日(水)まで 市立図書館で 特設ブースを設置中!

市立図書館では、認知症予防や子どもでも読める絵本などをまとめた特設ブースを設置しているほか、さまざまな認知症関連の本を取り揃えていますので、ぜひお越しください。



認知症サポーター養成講座を開催(無料)

市では認知症の啓発や、認知症の人・その家族の支援に関わる認知症サポーターの養成をしています。

日 時 9月26日(火) 10時～12時
場 所 米原市役所 山東支所 会議室2AB
申し込み 市 福祉政策課 ☎53-5121 ☎53-5128

私たち認知症
キャラバンメイトが
講師になります



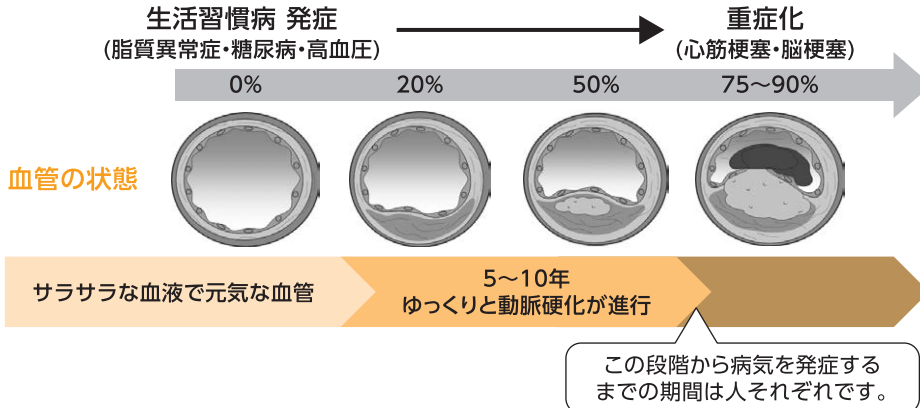
認知症の相談

米原近江地域包括支援センター(ふくしあ内)
☎51-9014 ☎51-9028
山東伊吹地域包括支援センター(山東支所内)
☎55-8100 ☎55-8130

生活習慣病予防のために 健診を受けて血管の状態を知ろう

図市 健康づくり課 ☎53-5125 図 53-5128

健診結果の項目にある「LDLコレステロール」は生命の維持に欠かせない大切な物質です。しかし、加齢によって細胞の入れ替え能力やホルモン分泌能力が低下すると、材料であるLDLコレステロールが使われず血液中に余りやすくなります。余ったLDLコレステロールは血管壁に入り込み、動脈硬化が進行していきます。



加齢だけでなく、体質的にLDLコレステロールが余りやすい人がいます。若い時からLDLが高かった人は、気づかぬうちに動脈硬化が進んでいることがあります。

特定健診ではLDLコレステロールなど、動脈硬化に関する項目を調べることができます。定期的に健診を受けましょう。

LDLコレステロールとは？

主に体の一つ一つの細胞膜やさまざまなホルモンの材料となっています。肝臓で作られて全身に運ばれていきます。

特定健診の予約受付中！

9月から10月にかけて特定健診(集団健診)の予約に空きがあります。生活習慣病の発症・重症化予防のためにも身体の状態を一緒に確認してみませんか。

健診日程は16ページをご覧ください。

電話予約 市 健康づくり課
☎53-5125

本人通知制度への事前登録をお願いします

図市 市民保険課 ☎53-5113 図 53-5118

本人通知制度とは？

住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を代理人や第三者に交付したとき、事前登録がある人に対して、証明書を交付した事実を郵送で通知する制度です。**証明書の交付に制限をかけるものではありません。**

2つの効果が期待できます

①不正請求及び不正取得の防止

第三者への証明書の交付を本人が知ること、不正の早期発見につながり、個人情報の不正利用防止や事実関係の早期究明が期待できます。

②不正請求の抑止

本人通知制度の周知により、不正が発覚する可能性が高まるため、委任状偽造等の不正請求を躊躇させる効果が期待できます。

登録ができる人

市に住民登録をしている人、本籍がある人(除かれた人も含む)

手続きに必要なもの

登録者の本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)
※代理人が申請する場合は、委任状および代理人の本人確認書類が必要です。

受付場所

市民保険課、山東支所、
各市民自治センター、
各行政サービスセンター



今年度76歳と81歳になる皆さんへ 歯科健康診査を受診しましょう(無料)

図市 市民保険課 ☎53-5114 図 53-5118
滋賀県後期高齢者医療広域連合
☎077-522-3013 図 077-522-3023

健診では、歯と歯茎の状態に加え、噛む力、飲み込みの検査など口腔機能全般をチェックします。

対象

- ・ 昭和22年4月1日～昭和23年3月31日に生まれた人
 - ・ 昭和17年4月1日～昭和18年3月31日に生まれた人
- ※対象者には、9月上旬に案内文を送付します。

歯科医療機関

滋賀県歯科医師会会員の歯科医療機関
※右記QRコードから確認できます。



国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入の皆さんへ

交通事故などで保険診療を受けた場合は届け出が必要です

岡市 市民保険課 ☎53-5114 ㊟53-5118

交通事故など第三者(加害者)の行為によって受けたけがなどの治療費は、加害者が負担することが原則ですが、届け出により保険診療を受けることができます。

この場合、国民健康保険や後期高齢者医療制度で一時的に治療費を立て替え、後日加害者に請求するため、警察だけでなく、市民保険課にも速やかに届け出をしてください。

医療機関を受診する際は、必ず**第三者行為によるものであることを伝えてください。**

第三者行為となる例

- ・交通事故(単独事故の場合も届け出が必要)
- ・暴力行為によるけが
- ・他人の飼い犬にかまれた
- ・他人から提供された食事で食中毒にあった など

※以下の場合は保険診療による治療は受けられません。

- ・勤務中や通勤途中での事故(労災保険の対象)
- ・不法行為(飲酒運転など)による事故

届け出に必要なもの

- 第三者行為による傷病届
- 事故発生状況報告書
- 同意書(または念書)
- 被保険者証
- 誓約書(加害者側が記入されたもの)
- 事故証明書*(自動車安全運転センター発行のもの)

※交通事故の場合のみで、写しでも可能。



加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませたりすると、保険診療による治療を受けられなくなる場合がありますので、**容易に示談をせず、市民保険課までご相談ください。**

たまったポイントで豪華賞品の抽選に応募できる

健康推進アプリ「BIWA-TEKU」に登録しよう 岡市 市民保険課 ☎53-5114 ㊟53-5118

「BIWA-TEKU」は、健診受診やウォーキングなどに応じてポイントがたまり、たまったポイントで豪華賞品の抽選に応募することができます。

応募期間

令和6年1月1日から1月末日まで

抽選・当選通知

令和6年2月中(予定)

応募方法 条件

●「BIWA-TEKU」内から応募

1000ポイントにつき応募1口です。毎年1月1日から12月31日までにためたポイントで、翌年の1月に応募可能です。詳しくはアプリ内または公式ウェブサイトをご覧ください。

条件 19歳以上であること※

※40歳以上74歳までの人は12月までに特定健診を受診していること(受診日をアプリに登録)

企業・事業者の皆さんへ

賞品をご提供いただくと、「BIWA-TEKU」公式ウェブサイトやアプリで賞品や施設をPRします。地域の皆さんの健康推進のためにご協賛をお願いします。

ご協賛いただける場合は、市民保険課(☎53-5114)までご連絡をお願いします。

▼昨年ご協賛いただいた市内の企業・事業者の皆さん(五十音順・敬称略)

泡子堂、伊吹葉草の里文化センター、近江母の郷文化センター、奥伊吹観光(株)、(株)常喜家、(株)ミルクファーム伊吹、ヤマキ(有) 醤油屋喜代治商店、(有)伊吹・旬彩、(有)伊吹ハム

ダウンロードは
こちら



9月10日は「下水道の日」

早期の水洗化にご協力ください

岡市 上下水道課 ☎53-5174 ㊟53-5179

市では、衛生的で快適な生活環境づくりのため下水道を整備しています。下水道への接続は、水環境を守り、次の世代へ伝えていくことにもつながりますので、早期の水洗化にご協力ください。

市の水洗化率

95.1%

(令和5年3月末現在)

水洗化工事は指定工事店へ

排水設備やトイレの水洗化工事は、構造や材質などに基準が定められているため、工事をする時は、必要な知識や技術を備えた責任技術者を有する「米原市下水道排水設備指定工事店」に依頼してください。

下水道はルールを守って正しく使いましょう

大量の油や紙おむつなどを流すと、下水道管のつまりや、ポンプが故障する原因になります。

●トイレでは、ティッシュペーパーは使用しない。紙おむつや生理用品などは流さない。

●洗濯場やお風呂場では、排水溝にたまる毛髪等は取り除く。

●台所では、分離ます※に溜まった野菜くずや油を定期的に取り除く、油のついた鍋や食器は、拭き取ってから洗う。

※各家庭の台所排水の下流にある直径30センチメートルほどのもの。

野焼きは禁止です

☎市 自治環境課 ☎53-5112 ☎53-5138

家庭または事業活動により出たごみなどの廃棄物は、一部例外を除き、野外焼却は法律によって禁止されています。違反した場合は、5年以下の懲役もしくは、1,000万円以下の罰金またはその両方が科せられます。

※地面に掘った穴やブロック囲い、ドラム缶での焼却も違法です。

下記の場合は例外

- ①国等が施設管理のために必要な廃棄物の焼却
(例:河川敷、道路側の草焼き)
- ②震災、風水害、火災等の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
(例:災害時などの応急対策、火災予防訓練)
- ③風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却(例:どんと焼き)
- ④焚き火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの
(例:落ち葉焚き、バーベキュー)
- ⑤農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
(例:焼き畑、畔の草および下枝の焼却など)

※タイヤ、廃ビニール、プラスチック類は、黒煙や悪臭が発生するため、例外でも焼却できません。

※例外であっても、苦情や通報があった場合には、消防や警察が出動することがあります。

- ・やむを得ず軽微な焼却をする場合は、周囲へ迷惑がからないようにし、完全に火が消えるまでその場から離れないでください。
- ・火災とまぎらわしい煙または火炎を発するおそれのある行為は、消防署に届け出をしてください。ただし、野外焼却(野焼き)が合法化されるものではありません。

家庭から出るごみは、分別収集に従い、
ごみ集積所に出してください

グリーンパーク山東に新アスレチック施設
“フォレストアドベンチャー・米原”がオープン

☎グリーンパーク山東 ☎55-3751
市 シティセールス課 ☎53-5140 ☎53-5139

フォレストアドベンチャーは、森の中に設置された高所に架かる橋やロープ、ジップスライド(滑車)等を利用して樹木の上を歩いたり移動したりするアスレチックの要素を組み合わせたアウトドアスポーツが楽しめる施設です。

利用条件

- ・身長110cm以上、体重110kgまで。
- ・小学2年生までは18歳以上の保護者と一緒にご参加ください。
- ・小学3年生以上は保護者の参加は必要ありませんが、地上からの見守りが必要です。
- ・保護者が1人につき小人4人まで同伴可能です。



詳しくはこちら▶

11月3日(金・祝)、4日(土)に
第67回滋賀県人権教育研究大会
(米原大会)を開催します(無料)

☎市 学校教育課 ☎53-5152 ☎53-5129

「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう。」をテーマに、16年ぶりに市内各会場で開催されますので、ぜひお越しください。

対象 県内在住の人、県内学校教育や社会教育の関係者

11月3日(金・祝)

12時20分～16時
(受付11時30分～)

場所

県立文化産業交流会館
イベントホール

内容

市内の取り組み報告や記念講演を中心とした全体会
(一社)日本LGBT協会代表理事の清水展人氏による講演

定員

2,000人

申し込み

不要



11月4日(土)

9時30分～14時30分
(受付9時～)

場所

米原小・中学校、市役所本庁舎、米原学びあいステーション

内容

市内各会場でレポート報告を元にした分科会

定員

1,000人

申し込み

9月29日(金)までに(公社)滋賀県人権教育研究会(☎077-525-5096)まで申し込みください。

気象状況等による開催判断は(公社)滋賀県人権教育研究会ウェブサイトをご覧ください。



きらめき人権講座を開催します(無料)

☎市 人権教育推進協議会 ☎・☎54-2220
市 生涯学習課 ☎53-5154 ☎53-5129

一人ひとりの感覚を磨き、人権意識の向上を図るため、広く市民を対象とした「きらめき人権講座」を開催します。ぜひご参加ください。

※内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。

申込
不要

① 日時 9月14日(木) 19時～
会場 米原市役所 本庁舎 コンベンションホール
講師 同志社大学大学院 教授 内藤 正典 氏
内容 多文化共生の地域づくり

② 日時 10月6日(金) 19時～
会場 米原市民交流プラザ(ルッチプラザ) ベルホール310
講師 滋賀県人権センター 北村 久一 氏
内容 SDGs(持続可能な開発目標)と人権

③ 日時 11月18日(土) 13時30分～
会場 双葉総合体育館
講師 とよなか国際交流協会 三木 幸美 氏
内容 私からはじめる 私たちの多様性社会

第2次米原市総合計画で目指す将来像

「ともにつながり ともに創る 住みよさ実感 米原市」の実現に向けて 市民意識調査および若者意識調査を行いました

図 市 政策推進課 ☎ 53-5162 ㊟ 53-5148

市民の皆さんの声を聞き、市政に反映させるために2年に1度実施している市民意識調査の結果をお知らせします。また、今年度はこれからの米原市を担う若者を対象にした、若者意識調査を新たに実施しました。

詳しい結果は市公式ウェブサイトをご覧ください▶



令和5年度市民意識調査の結果(調査対象:18歳以上の市民から無作為抽出した2,000人)

■今後の市の取り組みで重要度が高いのは？

- 1位 地域の医療体制の充実(73.7%)
- 2位 子育て・子育て支援の充実(72.3%)
- 3位 災害に強いまちづくりの推進(70.2%)
- 4位 安心・安全に暮らせるまちづくりの推進(69.7%)
- 5位 高齢者福祉の推進(69.3%)

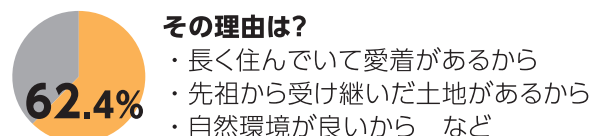
上位5項目は前回調査と同じでした。
「安心・安全に暮らせるまちづくりの推進」は前回調査から上昇しています。

■現状の市の取り組みで不満に思うものは？

- 1位 持続可能な公共交通(31.5%)
- 2位 就労環境の整備(30.4%)
- 3位 商工業の振興(27.6%)
- 4位 広域的な交流機能の整備(26.9%)
- 5位 地域の医療体制の充実(26.1%)

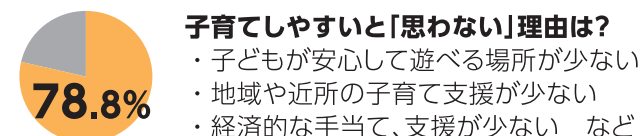
上位のうち4項目は前回調査と同じでした。
「広域的な交流機能の整備」は今回調査から不満度が高まり4位となっています。

■これからも住みたいと思う？



前回調査の結果は62.8%であり、概ね同じ結果となりました。また、主な理由も前回と同じ結果となっています。

■子育てしやすいまちだと思う？ ※「思う」、「まあ思う」、「ふつう」の合計



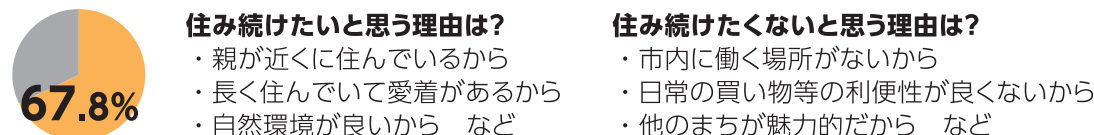
前回調査の結果は合計81.3%であり、わずかに下がる結果となりました。また、「思わない」理由について、主なものは前回と同じ結果となっています。



今年度の調査結果は、前回調査と比較して満足度が低下しているものが多く見られました。低下傾向にある施策は、事業の検証や見直しを行いながら満足度の向上を目指し、『住んでよかった』と実感されるまちを目指します。

令和5年度若者意識調査の結果(調査対象:15歳から39歳までの市民から無作為抽出した500人)

■これからも住み続けたいと思う？ ※「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」の合計



■広報手段のうち、どれに力を入れるべき？

- 1位 SNS[FacebookやInstagram等](58.9%)
- 2位 広報まいばら(43.5%)
- 3位 市の公式ウェブサイト(38.7%)
- 4位 スマートフォンの防災アプリ(32.7%)
- 5位 伊吹山テレビ(14.9%)



これからも「米原に住み続けたい」と思えるような取り組みを進めていきます。
アンケート調査にご協力いただきありがとうございました！



今年度実施しました、市民意識調査の結果では、米原市に今後も住みたいと答えられた方の理由の多くが、「長く住んでいて愛着がある」、「自然環境がよい」という結果でした。

本市の豊かな自然を代表する伊吹山が今、危機的状況にあります。近年、シカの食害で岩肌が広がる裸地化が進んでしまい、頻発する大雨により土砂が流れ落ち、山麓付近へ土砂流出の危険が高まっています。

自然災害から生命や財産を守るため、8月には滋賀県へ伊吹山の治山対策、災害復旧についての緊急要望を行い、全国に向けては、ふるさと納税での災害支援を呼びかけました。地域の皆さんと共に、大切な伊吹山を守り、次の世代へと引き継いでいくための保全活動に全力で取り組んでまいります。

米原市長 平尾 道雄

新型コロナワクチン「令和5年秋開始接種」が始まります

【市】健康づくり課(新型コロナワクチン接種担当) ☎53-5126 【市】53-5138

市 新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0120-300-487 受付時間:8時30分～20時(土・日・祝日含む)

市公式
ウェブサイト▶



対象

初回接種を完了し、前回接種から3カ月以上経過した
生後6カ月以上の人

※65歳以上の高齢者および基礎疾患を有する人以外は、予防接種
法上の努力義務の適用はありません。

※初回接種は、生後6カ月～4歳は1～3回目接種、5歳以上は1・2回目接種。

実施期間

9月20日から

令和6年3月31日まで

※接種は、実施期間中に1人1回です。

費用

無料

接種券

令和5年春開始
接種または令和
4年秋開始接種
を受けた人

9月中旬までに順次送付します。

- ・接種券の到着日は、同居している家族や
同年齢の人でも前回接種日によって異
なります。
- ・令和5年7月以降に接種した人は、接種
後3カ月経過時期に発送します。

上記の接種を
受けていない人

お手持ちの接種券を使用してくだ
さい。
接種券がない場合は、発行申請が
必要です。

接種券の発行申請方法

方法① 接種券発行申請フォーム
から申し込み▶

方法② コールセンター

(☎0120-300-487)から申し込み

方法③ 接種券発行申請を記入し、本庁舎、
山東支所または各市民自治センタ
ーに提出



使用ワクチン

現在の流行主流株のオミクロン株XBB.1.5に対応した、ファイザー社またはモデルナ社の1価ワクチン。

接種日程・予約方法

12歳以上の人

集団接種の日程

会場	下記会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください			
	米原市保健センター (ルッチプラザ内)	米原市役所 本庁舎	地域包括ケアセンター いぶき	近江診療所 (ふくしあ内)
9・10月の 実施日	10月1日(日)	9月23日(土・祝)	9月21日(木)	9月21日(木)
	10月7日(土)	9月24日(日)	9月28日(木)	9月28日(木)
	10月8日(日)	10月14日(土)	9月30日(土)	9月30日(土)
	土足厳禁のため必要に応 じてスリッパ等をご持参く ださい。	10月15日(日)	10月5日(木)	10月5日(木)
		接種会場は3階です。	10月12日(木)	10月12日(木)
			10月19日(木)	10月14日(土)
			10月28日(土)	10月19日(木)
				10月26日(木)
				10月28日(土)

※新規予約枠は原則毎週火曜日午前8時30分公開で、ワクチン供給量や予約状況により日程を変更する場合があります。

※武田社(ノババックス)ワクチンも接種可能です。詳細は市公式ウェブサイトをご覧ください。

予約方法

接種券が届いた人(お持ちの人)から予約できます。

集団接種

- ・新型コロナワクチン接種コールセンター
(☎0120-300-487)

- ・インターネット▶

<https://reserve-vac-c.jp/maibara/user/login>



個別接種

医療機関に直接予約してください。

個別医療機関の詳細はこちら▶



生後6カ月～4歳、5～11歳の人の接種日程や予約方法は、接種券に同封の案内や市公式ウェブサイトをご覧ください。

米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く ①71

雨を求めて

―江戸時代、柏原の雨乞い行事―

江戸時代の暮らしと雨

江戸時代に生きていた人々にとって、雨は欠かすことの出来ないものでした。雨は飲み水となり、そして田畑をうるおす、まさに「天の恵み」です。そして、村に住む人々は、毎年のように河川や用水路の整備を行い、農地へ水を確保できるようにしていました。しかしながら、土木技術が未熟な江戸時代、水の安定供給は簡単ではなく、天候の影響をまともに受けてしまします。天候の不順はたちまちに農作物へ被害を与え、その年の作物の出来や収穫量に影響し、凶作となることもあり

ました。江戸時代の人々は、天候不順や自然災害といった、人の力が及ばないことが起こると、神や仏に祈りを捧げ、事態の終息を願いました。なかでも雨が降らず日照りとなった場合は、「雨乞い」を行います。市内の雨乞い行事としては、太鼓踊りが知られています。これは、神仏に対して太鼓や鉦を鳴らし、悪霊を追い払い、雷鳴に似た太鼓の音を聞いた雨の神が錯覚して雨を降らしてくれるというものです。雨が降れば、そのお礼として再び太鼓踊り

を行い、感謝を伝えました。

そこで今回は、太鼓踊り以外の雨乞い行事について、古文書から見ていきたいと思ひます。

柏原での雨乞い行事のすがた

柏原に残された古文書『萬留帳』には、嘉永六年（一八五三）の雨乞いについての記録があります。この年は五月上旬から雨が降らず、飲料水も不足します。はじめに、「市場寺」（現在は廃寺）にて五日間の雨乞いの祈禱が行われます。次に三日間の祈禱を経て、五日間の雨乞い滝詣で行われます。この滝は、霊仙山中にある「お滝」という、村の人々が雨乞い祈願のために訪れた場所と考えられます。

しかし、これでも雨は降らなかつたため、七月には成菩提院の寺宝である「不動尊霊仏」に五日間の雨乞い祈禱を捧げます。ここで少々の雨が降つたようですが、農地へは不十分でした。このため、改めて五日間の雨乞い滝詣を行い、最後には村役人が修験道者と一緒に村内の神社一〇か所を回ります。この年はおよそ三カ月に渡り、手法や場所を変えて、

村の人々は何度も何度も雨乞い祈願をしました。

このように神仏に祈りを捧げ、ついに雨が降ったとき、村の人々は歓喜に湧きます。寛文十一年（一六七二）には、七月下旬に雨乞いを行ったところ、たちまちに雨が降ったことから、八月に二日間の「御礼の踊り」を行っています。また文化三年（一八〇六）には、七月中旬に雨乞いを行い、その結果として雨が降ったことから、九月上旬に二日間に渡って神仏に対するお礼の「笠躍」を行うとの記録があります。

このように、江戸時代の人々は様々な手段で雨乞いを行い、雨を降らせた神仏へお礼の踊りを行うことで、その感謝を表したのでした。（生涯学習課）

参考資料「柏原宿萬留帳調査報告書」第1、4、6巻、「山東町歴史写真帳」



雨乞い祈禱が行われた成菩提院

消費生活相談コーナー

作業依頼後の追加料金請求に注意！

ネットで見つけた業者に不用品の回収を依頼したところ作業後に高額な料金を請求された。

消費生活相談員より一言

「追加費用一切なし」と広告されていても追加料金を請求されることがあります。依頼前に必ず複数社から見積りを取り、作業当日の見積りは避けましょう。なお、見積りを依頼したその場で契約した場合や、ネット広告の表示額と実際に請求された金額に大差がある場合などは、クーリング・オフが適用できる可能性があります。



「おかしいな」と思ったら、一人で悩まず、まずは消費生活相談窓口へご相談ください。

市 消費生活相談窓口(本庁舎)

相談専用 ☎53-5110

(受付) 平日 9時30分～16時

米原警察署情報

☎ 米原警察署 ☎52-0110

緊急時の音声以外の110番通報について

聴覚や発話に困難がある人が緊急時に110番通報できる仕組みとして、
・メール110番システム(滋賀県警独自システム)
・110番アプリシステム(全国警察共通システム)
・電話リレーサービス(総務省)
がありますが、メール110番システムは令和5年11月末をもって廃止されます。12月以降は110番アプリシステムまたは電話リレーサービスをご利用ください。詳細は右記QRコードから。



110番アプリシステム



電話リレーサービス



令和5年市内交通事故数(7月末時点)

件数 36件(−13件) 死者 2人(+1人)
傷者 47人(−16人) ※ ()内は前年比



健康 Information

☎ 市 健康づくり課 ☎ 53-5125 ☎ 53-5128

10月の基本健康診査・がん検診等日程(要予約)

受付時間は9時から10時45分までです。

実施日	会場	基本健康診査	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	骨粗しょう症
10月4日(水)	近江学びあいステーション	●	●	●	●			
10月5日(木) 託児		●	●	●	●	●	●	
10月22日(日)	米原市保健センター(ルッチプラザ)	●	●	●	●	●	●	
10月24日(火)		●	●	●		●	●	
10月25日(水)		●	●	●	●	●	●	
10月27日(金)		●	●	●	●			
10月29日(日)	米原市役所(本庁舎)	●	●	●		●	●	●
10月30日(月)		●	●	●	●	●	●	

※**全ての健診(検診)は予約制**です。受診を希望する人は、必ず事前に健康づくり課へお申し込みください。

※5日(木)は生後4カ月～就学前の子どもが託児ができます。実施日の3週間前までに健康づくり課へお申し込みください。

※マスク着用や手指消毒等感染予防にご協力ください。また、混雑を避けるため受付日時の厳守にご協力ください。

9月10日～16日は自殺予防週間です

身近な人のいつもと違う様子に気づいたら、勇気を出して声をかけ、手の気持ちに耳を傾けてください。話すことで救えるいのちがあります。

よりそいホットライン(24時間対応)

☎0120-279-338((一社) 社会的包摂サポートセンター)

こころの電話相談

☎077-567-5560(滋賀県自殺対策推進センター)

10時～12時、13時～21時 ※土日・祝日・年末年始を除く

こころの健康相談

☎53-5125 (市 健康づくり課)

8時30分～17時15分※土日・祝日・年末年始を除く

滋賀県LINE相談
「こころのサポートしが」
(16時～22時)

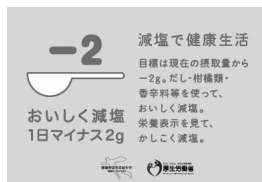


NPO法人自殺対策支援
センターライフリンク
「生きづらびっと」



9月は食生活改善普及運動・健康増進普及月間

野菜不足や塩分の摂りすぎは、生活習慣病の発症や悪化につながります。この機会に食生活を見直し、元気で健康な体づくりを始めませんか?まずはこの2つから!!



生殖補助医療に要した費用の一部を助成します

対象者 次の全てを満たす人

市内在住の夫婦、市税等を滞納していない人、主治医が作成する生殖補助医療実施計画書の同意日(治療開始日)において妻の年齢が43歳未満である人、米原市以外で同様の助成を受けていない人

対象となる治療と助成額

1回の治療※に要した費用のうち、保険診療における自己負担額を助成します。(高額療養費に該当する金額を除く)

※主治医が作成した生殖補助医療実施計画書に同意した日(治療開始日)から妊娠判定または、治療中止に至る過程

- ・ 上限5万円(治療内容により2万5千円)
- ・ 男性不妊治療で手術費用が生じた場合 上限3万円

申請方法など詳しくは、健康づくり課へお問い合わせいただくか、右記QRコードから市公式ウェブサイトをご覧ください。



健康教室「高齢者の身体機能低下の原因とフレイル」

予約不要

日時 9月7日(木) 13時30分～

場所 長浜市民交流センター(長浜市地福寺町4-36)

講師 長浜赤十字病院 リハビリテーション科
たけだ しゅうさく 武田 庄索 先生

問 湖北医師会 ☎0749-65-3600

9月の救急医療

—休日にも具合が悪くなった時—

休日の内科・小児科の救急医療は、当番制で対応しています。

感染症対策のため、受診前に必ず電話連絡をし、マスクの着用、健康保険証・お薬手帳・母子健康手帳などをお忘れなく。

医療体制		9/3(日)	9/10(日)	9/17(日)	9/18(月・祝)	9/23(土・祝)	9/24(日)
第一次医療体制 (比較的軽症なとき)	長浜米原休日急患診療所 (長浜市宮司町1181-2 ☎0749-65-1525) 受付時間 8時30分～11時30分 12時30分～17時30分	○	○	○	○	○	○
第二次医療体制 (重症なとき)	診療時間 8時30分～ 翌朝8時30分	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤
	子どもの場合 上記以外	日赤	市民	日赤	市民	日赤	市民

小児救急電話相談 短縮ダイヤル#8000 ☎077-524-7856

- 相談日時 平日・土曜日18時～翌朝8時/日曜日・祝日9時～翌朝8時
- 対象者 県内在住の15歳以下のお子さんとその家族

こどもの救急ウェブサイト <http://kodomo-qq.jp>

日赤 …長浜赤十字病院

市民 …市立長浜病院

10月の子育て応援ひろば

市内には4つの地域子育て支援センターがあり、未就園児家庭を対象にさまざまな子育て支援活動を行っています。

・地域子育て支援センターは予約制で開所しています！

最新の運営情報や講座・地域活動の有無は市公式ウェブサイトや防災アプリ等で随時お知らせします。

・電話相談は各センターで随時受け付けています。(月～金 9時～15時) オンライン相談(ZOOM相談)も実施しています。(要予約)

・身体測定も随時行っています。希望する人はお気軽にセンター職員へお声掛けください。



当月の活動情報はこちら



あゆっこ

下多良146-1(まいばら認定こども園内)
☎52-1114 ☎52-5131



寺子屋

長岡1251(長岡学園近くの古民家)
☎55-3767 ☎55-8222



ふたばっこ

戸戸199-1(おうみ認定こども園内)
☎52-0363 ☎52-5561



はなばたけ

春照1950(いぶき認定こども園内)
☎58-1841 ☎58-2003

10月の子ども健康カレンダー

問 市 健康づくり課 ☎53-5125 ☎53-5128

市 子育て世代包括支援センター(ルッチプラザ内) ☎55-4551 ☎55-4556



子育ての
不安・悩みは
すくすくホットライン
☎53-5125へ

母子健康手帳は
健康づくり課・子育て
世代包括支援センターで
交付しています。



※マスク着用や手指消毒等
感染予防にご協力ください。

事業名(対象)	実施日	受付時間	場所	持ち物	
①4カ月児健康診査 (令和5年5月生まれ)	10/19㊦	全ての健診は時間指定です。対象のお子さんには個別通知をします。	ルッチプラザ 健康ルーム	母子健康手帳、質問票、 すくすくファイルまたは 子どもノート、筆記用具、 バスタオル (①～⑤共通)	
②10カ月児健康診査 (令和4年12月生まれ)	10/26㊦				
③1歳8カ月児健康診査 (令和4年2月生まれ)	10/17㊦				
④2歳6カ月児歯科健康診査 (令和3年3月生まれ)	10/19㊦				
⑤3歳6カ月児健康診査 (令和2年3月生まれ)	10/12㊦				
⑥7カ月児もぐもぐ教室 (令和5年3月生まれ)要予約※	10/27㊤	10時～		子どもの尿、聴力アンケート (⑤のみ)	
⑦すくすく相談(育児相談) 要予約※	10/17㊦	9時30分～11時			母子健康手帳、バスタオル、 すくすくファイルまたは 子どもノート(⑥⑦共通) 筆記用具(⑥のみ)
	10/26㊦				

●感染症予防のため、体調の悪い人等は受診を控えてください。判断に迷うときは、健康づくり課へご相談ください。

※すくすく相談・もぐもぐ教室は、予約制です。相談前日までに、健康づくり課(☎53-5125)または子育て世代包括支援センター(ルッチプラザ内)(☎55-4551)までご連絡ください。また、すくすくホットラインを含め、オンラインでの相談が可能です。

●③～⑤は、歯科診察とフッ化物塗布があります。必ず自宅でお子さんのハミガキをしてお越しください。

市内の学びあいステーション・図書館イベント情報

米原学びあいステーション 愛称 みらいく米原



歌ごえ 虹色ひまわり (リニューアル)

「歌と音楽」の力で脳を活性化!アコーディオンや電子ピアノの伴奏で、童謡や唱歌、なつメロなどを歌います。

日時 9月15日(金)13時30分～15時30分
料金 500円

認知症予防講座《ファイブ・コグ検査》(無料)

記憶・注意・言語・視空間認知・思考の5つの認知機能を測る検査です。認知症の早期発見にもつながります。

日時 10月11日(水)13時30分～15時30分
申込 10月4日(水)までに下記へ

問 米原学びあいステーション ☎52-2240 FAX 52-2242
URL <http://blog.livedoor.jp/maibarak/>

近江学びあいステーション 愛称 こんせ近江

子どもの夢を打ち上げる 第2回 おうみ花火大会

子ども達の夢を花火玉に乗せて、初秋の夜空に大輪が咲きます。

※この事業は「子どもと今を楽しむ会」との共催で開催します

日時 9月16日(土)
19時30分開始予定

観覧場所 近江市民自治センター

駐車場 近江図書館・おうみ認定こども園
近江学びあいステーション

問 近江学びあいステーション ☎52-3483 FAX 52-3895
URL <https://www.oumi-manabiaistation.jp>



山東学びあいステーション 愛称 キラリさんとう



きらりアート作品展 (パッチワーク)

「市民ギャラリー」にてサークル(指織)によるパッチワークの展示を行っています。

期間 9月26日(火)まで
※月曜日は休館

場所 山東学びあいステーション
1階ロビー

素晴らしい作品の数々を、ぜひご覧ください。



問 山東学びあいステーション ☎55-2578 FAX 55-0562
URL <https://www.kamon310.com>

伊吹学びあいステーション(伊吹薬草の里文化センター)



チケット “オペラ歌手 X ポップシンガー”

圧倒的な歌唱力を持つ2人の歌姫がジャンルを超えて夢の共演。「あなたのキス…♡ いくつか数えられますか?」(演奏:N響団友ポップスオーケストラ)

宝くじ文化公演 森麻季&小柳ゆき スペシャルライブ

日時 11月18日(土) 15時開演(14時30分開場)
料金 全席指定前売2,000円 (当日2,500円)

※この公演の入場料は、宝くじの助成により、特別料金になっています。

問 伊吹薬草の里文化センター ☎58-0105 FAX 58-0296
URL <http://joyibuki.info/>

図書館 今月の本棚 「災害に備える」



①



②



③

- 『47都道府県知っておきたい気象・気象災害がわかる事典』
三隅 良平/著 ベレ出版
- 『ローリングストックで!防災にそなえるレシピ』
オレンジページ
- 『地震・台風時に動けるガイド』
辻 直美/監修 Gakken

図書館のお知らせ

- 秋のお祭り読書リレー(山東図書館)
読書リレーに参加すると、くじ引きや射的で遊べます。
期間 9月1日(金)～10月31日(火)
- 雑誌のリサイクル(近江図書館)
保存期間の過ぎた雑誌をお持ち帰りいただけます。
期間 9月2日(土)～18日(月・祝)

9月のおはなし会

3日(日)10時～ ジョイいぶき	9日(土)11時～ 近江図書館
14日(木)11時～ 近江図書館	17日(日)14時～ 山東図書館

問 山東図書館 ☎55-4554 FAX 55-4557
近江図書館 ☎52-5246 FAX 52-8177
いぶき図書室 ☎58-0105 FAX 58-0296

くらしのガイド

9月1日(金)～10日(日)は屋外広告物クリーンキャンペーン期間です

問 市 都市計画課 ☎53-5144 FAX 53-5138

市では、「屋外広告物クリーンキャンペーン」として、屋外広告物のルールの啓発や違反広告物の簡易除却を行います。

屋外広告物とは？

文字、イラスト、写真、シンボルマークなどで、公衆に対し、継続して屋外に掲出されるものです。

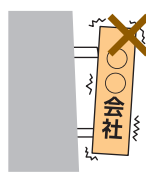
屋外広告物は許可が必要です

市では、条例に基づき地域によって掲出できる広告物の大きさや高さに基準を設けて規制しています。必要な許可を得ていない場合は、条例違反となります。

安全管理を徹底しましょう

危害を及ぼすおそれのある屋外広告物の掲出は禁じられています。

広告物を掲出する場合は、定期的な点検を行い、広告物の安全管理を徹底してください。



9月の相談窓口

秘密は厳守します。安心してご相談ください。
感染症予防のため、マスクを着用してお越しください。

相談名	日時・場所	お問い合わせ
心配ごと相談 (無料)	12日(火) 近江学びあいステーション 26日(火) 山東支所 多目的室 10時～12時(受付は11時まで) ※人権・行政・心配ごとなど さまざまな相談に応じます。	市 福祉政策課 ☎53-5121 FAX 53-5128
法律相談	14日(木) 9時30分～11時45分 本庁舎3階 会議室3-E ※予約制・1人30分・1,000円 ※弁護士職務基本規程により行うことが 出来ない職務など、状況により相談を 受けられないことがあります。	
人権相談 (無料)	19日(火) 10時～12時 本庁舎3階 会議室3-D ※人権擁護委員が相談に応じます。	市 人権政策課 ☎53-5167 FAX 53-5148
女性の ための 相談ルーム つくし (無料)	13日(水)・27日(水) 13時～15時50分 市 人権総合センター S・Cプラザ ※予約制・1人50分 ※女性カウンセラーが心の整理をお手 伝いします。	市 男女共同 参画センター (相談専用) ☎54-0808 FAX 54-3033
教育相談 (無料)	14日(木)、28日(木) 13時30分～15時30分 市 人権総合センターS・Cプラザ ※人権教育指導員が人権問題を原因と する教育相談に応じます。	人権教育推進 協議会事務局 (S・Cプラザ内) ☎・FAX 54-2220
結婚相談 (無料)	10日(日) 9時30分～12時 14日(木) 18時30分～20時30分 23日(土・祝) 9時30分～12時 本庁舎3階 会議室3-D、3-E ※市内在住または結婚後に市内に居住する 意思のある20歳以上の独身者が対象 ※事前予約にご協力ください。	市 子育て支援課 ☎53-5131 FAX 53-5128

9月の時間外窓口

19時まで窓口を延長しています

●本庁舎・山東支所 … 7日(金)、14日(金)、21日(金)、28日(金)
※伊吹・近江市民自治センターでの窓口の延長はありません。
取扱業務/住民票・印鑑・戸籍・税に関する証明書(一部除く)の発行、住民異動届(転出・転入・転居等)・印鑑登録申請の受付、マイナンバーカードに関する手続き、国民健康保険・後期高齢者医療保険・国民年金・福祉医療に関する手続き、児童手当の手続き、児童扶養手当・特別児童扶養手当の手続き(新規申請は除く)、認定こども園保育園の手続き、米原市ナンバーの廃車、納付書の再発行、税金等の納付
上記以外については、事前に担当課にお問い合わせください。

9月のマイナンバーカード休日窓口

8時30分～12時

●10日(日) 本庁舎 ●24日(日) 山東支所
取扱業務/マイナンバーカードの申請・交付・更新、
暗証番号の再設定、マイナポイントの申し込み手続きなど

問 市 市民保険課 ☎53-5113 FAX 53-5118

9月の税・料金等の納付

口座振替日・納期限は
10月2日(月)です

●固定資産税 第3期 ●国民健康保険税 第4期
●後期高齢者医療保険料 第3期 ●介護保険料 第4期
●保育料 9月分

問 市 収納対策課 ☎53-5116 FAX 53-5118

●水道料金 9月分 ●下水道使用料 9月分
●下水道事業受益者負担金 第2期

問 市 上下水道課(山東支所) ☎53-5173 FAX 53-5179

※税・料金等の納付には、便利で納め忘れのない「口座振替制度」の利用がおすすめです。また、スマートフォンから、らくらく納付(キャッシュレス決済)も利用できます。

※口座名義人等に変更があった場合は、変更の手続きが必要です。
※上記の税等(下水道事業受益者負担金を除く)は、納付書の指定納期限までは、コンビニエンスストアでも納付できます。

人のうごき



人口▶37,495人(−29人) 男▶18,271人(−21人) 女▶19,224人(−8人) 世帯数▶14,974世帯(−5世帯)

65歳以上の人数▶11,377人 高齢化率▶30.34% 外国人人口▶633人 外国人割合▶1.69%

※()内は、前月との比較【令和5年8月1日現在】

筋力トレーニングマシン講習会

- やすらぎハウス ☎52-4393
- 日時 9月13日(水)13時30分～14時30分
- 愛らんど ☎58-1770
- 日時 9月25日(月)13時30分～14時30分

対象 おおむね65歳以上の人
持ち物 飲み物、タオル、屋内用シューズ、マスク
*各会場への事前申し込みが必要です
(各定員3人)

危険物取扱者試験事前講習会

- 日時 9月17日(日)9時～16時50分
- 場所 長浜市民交流センター(長浜市地蔵寺町4-36)
- 定員 60人(先着順)
- 内容 危険物関係法令の解説など
- 料金 防火保安協会会員1,000円、非会員2,000円
- 問 申 米原市防火保安協会事務局 ☎55-0108

催し・イベント

お仕事体験DAY参加者募集(無料)

- 日時 9月初旬から順次実施(詳細はQRコード参照)
- 場所 県内企業6カ所
- 対象 県内の女性(子育て期の人など)
- 定員 各企業5人程度(託児あり)
- 内容 県内の企業に訪問し、見学、仕事体験、社員さんとの交流等
- 申込 下記へ事前予約
- 問 合同会社LOCO ☎0749-53-4480 LINE▶@346hnxis



▲詳細はこちら

おしごとフェスタ(合同企業説明会) 問 合同会社LOCO ☎0749-53-4480

- 日時 9月12日(火)9時30分～12時30分
- 場所 えきまちテラス長浜1階イベントスペース(長浜市北船町3-24)
- 対象 湖北地域内で再就職を希望する子育て期の人
- 内容 湖北地域内の事業所(10社程度)が仕事内容、子育て支援内容などを説明



広報まいばら読者プレゼント!

ピアノを志す大学生以下の人の中から抽選で3名様にピアニスト亀井聖矢さんのサイン色紙をプレゼント!

はがきに氏名、住所、電話番号、亀井さんへの応援メッセージを記入し、下記に郵送してください。

問 米原市民交流プラザ(ルッチプラザ)
〒521-0242 米原市長岡1050-1
☎55-4550

小さな負担で大きな特典と充実した福利厚生 湖北地域勤労者互助会の新規会員を募集しています

湖北地域勤労者互助会では、湖北地域の事業主と従業員の福利厚生を充実させ、働く皆さんの豊かな生活をお手伝いしています。

- 活動内容 勤続祝金、結婚祝い支給、人間ドック受診、インフルエンザ予防接種の助成、全国の割引提携施設での優待サービス など
- 加入対象 湖北地域の中小企業の事業主、従業員、湖北地域に在住または在勤の人

問 湖北地域勤労者互助会 ☎0749-53-3553



▲詳細はこちら

市有地貸付の事業者を公募します

市有地の有効活用のため、事業提案型の土地活用事業者を公募します。公募型プロポーザル方式により最も優れた提案事業者を選定し、市有地を貸し付けします。

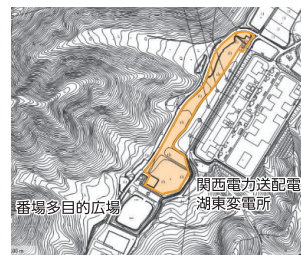
貸付条件

- ・多目的広場として土地活用をすること。
- ・米原市環境基本計画・米原市地球温暖化実行計画「脱炭素地域づくりに向けた取組」に沿った用途であること。
- ・周辺の住環境や自然環境に配慮された土地活用であること。

申込方法

9月4日(月)から10月13日(金)までに参加申込・提案書類を自治環境課へ提出してください。応募書類は市公式ウェブサイトからダウンロードできます。

問 市 自治環境課 ☎53-5112 問 53-5138



▲詳細はこちら
※9月4日から公開

物件	所在地	番場2557番 外25筆
	地目	雑種地
	地積	23,890㎡

9月の伊吹山テレビガイド

毎週金曜日更新

放送期間	主な内容
9/1～9/7	新型コロナワクチン接種～秋開始接種～
9/8～9/14	朝妻湖底遺跡の調査第2弾
9/15～9/21	Cookin'まいばら他
9/22～9/28	マイパラチェンジャー ～米原の未来を変える若者～を紹介
9/29～10/5	マイナンバーカードが便利でお得!コンビニで証明書発行

テレビでの視聴 ケーブルテレビへの加入が必要です。[申・問] 伊吹山ZTV 0120-222-505
市公式YouTubeでの視聴 放送開始日の翌週月曜日から配信します。

問 市 広報秘書課 ☎53-5163 問 53-5149

広告

広報 まいばら 広告主募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163



くらしのガイド

お知らせ

9月21日(木)～30日(土)は 秋の全国交通安全運動期間です

交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践し、交通事故防止に努めましょう。

問 市 防災危機管理課
☎53-5161 ㊟53-5149

9月は同和問題啓発強調月間です

同和問題についての正しい理解と認識を深め、一人一人があらゆる差別の解消に向けて行動できるよう、啓発を行います。

《街頭啓発》

日時 9月1日(金)17時～18時

場所 市内店舗

内容 啓発物品の配布

問 市 人権政策課 ☎53-5167 ㊟53-5148

若者自立ルーム「あおぞら」にご相談ください

ひきこもり等の状態にある若者や家族からの相談を伺い、生活の自立や仕事を見つけるお手伝いをします。

日時 平日10時～12時、13時～16時

※火曜日は臨床心理士相談日

場所 米原市人権総合センターS・Cプラザ

対象 市内在住の15歳～39歳とその保護者

内容 一人約50分の面談(要予約)

※秘密は厳守します。

問 あおぞら ☎54-5000(少年センター共有)

資源ごみを回収します

日時 9月9日(土)、28日(木) 9時～12時

場所 西部給食センター

※こほくる～ののとおり分別した資源ごみ限定

問 市 自治環境課 ☎53-5112 ㊟53-5138

インボイス登録相談(無料)

日時 9月6日(水)、15日(金)

9時～17時 予約制1人50分

場所 長浜税務署(長浜市高田町9-3)

問 長浜税務署 ☎0749-62-6144

募 集

米原市民チャリティーゴルフ大会

日時 10月21日(土)

場所 彦根カントリークラブ

対象 市内在住・在勤または過去に市内に居住したことがある人、同じ組み合わせに米原市民が入れば他市からも参加できます。

定員 120人(先着順)

料金 参加料1人3,000円+プレー代金12,250円[昼食1,000円分付](参加料は当日集めます)

申込 10月6日(金)までに下記へ

※申込用紙はスポーツ推進課、山東支所、各市民自治センター、各学びあいステーションに設置

問 近江学びあいステーション

☎52-3483 ㊟52-3895

自衛官募集

募集区分	対象	受付期間
自衛官候補生	18歳以上33歳未満	随時
防衛大学校学生(一般)	高校を卒業(見込み含む)した18歳以上21歳未満の人	10月18日(水)まで
陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)	中学校を卒業(見込み含む)した17歳未満の男子	10月1日(日)～令和6年1月5日(金)

問 自衛隊滋賀地方協力本部 彦根地域事務所
☎0749-26-0587

社会福祉法人 青祥会

介護職員初任者研修受講生募集

日時 9月25日(月)～12月22日(金)

場所 特別養護老人ホーム アンタレスほか

対象 全課程(24回)を受講できる人

定員 40人

料金 33,000円(教材・実習費含む)

*研修の全日程を受講し、修了評価に合格した人に5,000円を返金

申込 9月19日(火)までに青祥会各施設へ

問 社会福祉法人 青祥会 法人本部

☎0749-68-4114

社会福祉法人 湖北真幸会

介護職員初任者研修受講生募集

日時 10月10日(火)～12月15日(金)

場所 特別養護老人ホーム「湖北朝日の里」

対象 県内在住の18歳以上で全講習終日受講できる人

定員 19人(先着順)

料金 11,000円(教材・保険料含む)

申込 9月22日(金)までに下記へ

問 特別養護老人ホーム「湖北朝日の里」

☎0749-79-8111

講 座

米原市ファミリー・サポート・センター サポーター養成講座&交流会

日時 9月30日(土)9時～12時

場所 世継自治会館(世継572-2)

内容 講座：保育のこころ、交流会：稲刈り体験

料金 100円/1人(小学生以下は無料)

申込 9月23日(土・祝)までに下記へ

問 米原市ファミリー・サポート・センター
☎54-3100 ㊟54-3115

広告

広報 まいばら 広告主募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163



広告

広報 まいばら 広告主募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163



広告

広報 まいばら 広告主募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163



広告

広報 まいばら 広告主募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163



国スポ・障スポ育成強化団体・選手指定書交付式



7月12日、令和7年に滋賀県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会で活躍が期待される団体や選手に対して「育成強化団体・選手」として指定書を交付しました。

ホッケーや陸上競技など6競技の中から育成強化選手として12名、育成強化団体として8団体が選ばれ、指定書の交付が行われたあと、馬淵教育長が激励の言葉を述べました。

緑化功労者農林水産大臣賞を受賞



宇賀野で造園業を営む北村正隆さんが緑化功労者として農林水産大臣賞を受賞し、7月13日、市長へ報告に訪れました。

北村さんは造園業を営む傍ら、樹木医の資格を取得。県内各地の巨木等の治療を行うとともに、地元住民が主体となって治療後の樹木の維持管理を行っていく仕組みづくりなどが評価され、6月に岩手県で開かれた全国植樹祭で感謝状が贈呈されました。

世界少年野球大会の日本代表に選出



大東中学校1年生の高木煌生選手が8月4日～12日(現地時間)にアメリカのミズーリ州で開催された“2023カル・リブケン12歳以下世界少年野球大会”に日本代表として出場しました。

インターナショナルチームの予選では全勝し、決勝トーナメントで台湾に敗れたものの銀メダルを獲得。さらに全米を交えた試合では、世界大会3位入賞を果たし、合わせて2つのメダルを日本に持ち帰りました。

親子で脱炭素や地球温暖化を学ぶ



市がヤンマーホールディングス(株)や県と共同で進める米原市“ECO VILLAGE構想”が昨年、国の脱炭素先行地域に選ばれました。今年3月に市は米原市気候非常事態宣言を表明し、脱炭素地域づくりに積極的に取り組んでいます。8月6日、親子で地球温暖化対策や脱炭素が学べる「まいばら親子エコステーション」を開催しました。ソーラー工作やエコドライブ体験、エコクイズラリーなど多くの親子連れが楽しみながら環境問題を考える機会となりました。

寄贈いただきありがとうございます！

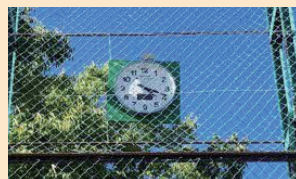


▲7月24日、寄付贈呈式を行いました。

滋賀県電気工事工業組合から持ち運びが可能なアンプー式を寄贈いただきました。市への寄贈は、今年で15年目となり、アンプー式は災害発生時などに活用します。



世界の女性の地位向上を目指し活動する“国際ソロプチミスト長浜”から電光掲示板を寄贈いただきました。米原市役所本庁舎で行政情報の発信に役立てます。



60歳以上のメンバーで活動する野球チーム“フォーエバー”からソーラー電波時計を寄贈いただきました。米原野球場に設置使用していきます。

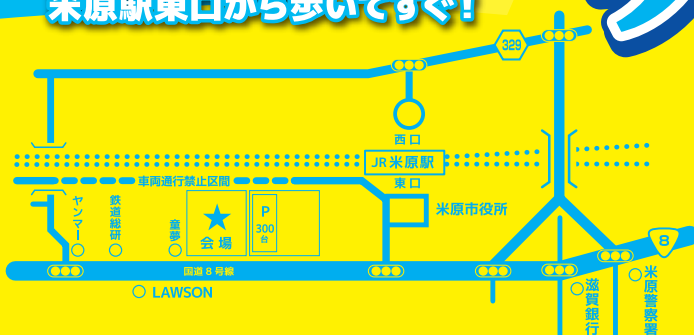


ディーラー各社
**新型車
展示!**

10.8 SUN (荒天中止)
9:00▶15:00
入場無料

開催場所／米原駅東口周辺
(滋賀県有地、米原市有地、米原駅東部かきつばた公園 他)
米原駅東口から歩いてすぐ!

まいばら 2023
MAIBARA NORI & NORI FESTIVAL
ONE DAY ONLY
り乗りFes



混雑が予想されるため、
**鉄道等の公共交通機関で
お越しください!**

来場の際は交通系ICカードの
ご利用が便利です。

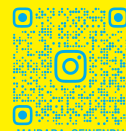
お問合せ (米原市商工会内) ※10月6日(金)まで

TEL.0749-52-0632

MAIL: info@maibara.net ※イベント当日はお電話は繋がりにません。



米原市商工会公式サイト
<https://r-goopo.jp/maibarasai/>



MAIBARA SEINENBU
Instagram

後援／米原市
協力／滋賀県、公益財団法人 鉄道総合技術研究所、(株)東夢、自動車ディーラー各社、
JR西日本、JR東海、長浜信用金庫、東レ・カーボンマシックス(株)、
滋賀県立大学、近江楽座 とよさと快楽プロジェクト、mamas&papasfes
共催／(一社)びわ湖の素DMO

主催／米原市商工会 青年部(り乗りFes実行委員会)／米原市商工会

CHECK_01 >>>

**新幹線試験車両の
中まで見学可能!**

協力／公益財団法人 鉄道総合技術研究所



CHECK_02 >>>

**工事車両からレーシングカー
まで一斉展示!**



▲(株)東夢製のレーシングカーは、(株)東夢内にての展示となります。
※東レ・カーボンマシックス(株)製のレーシングカーは、米原市役所正面
玄関内での展示となります。

CHECK_03 >>>

限定ショップ多数



**約70店舗
出店**

参加型のイベントも開催!

※参加には事前の予約が必要です。

・ハイハイレース ・バランスボール
・触れ合い遊び ・ベビーマッサージ
・親子リトミック など



予約など
の詳細は
コチラ▶

※出店やイベントの内容は変更となる場合があります。

※イベント全体または一部企画において、都合により変更または中止となる場合がありますので、予めご了承ください。
※展示の都合上、触ったり乗ったりできないものがありますので、お近くの係員の指示に従ってください。
※本イベント内における事故やケガ、トラブル等に関しましては一切責任を負いません。
※お子様連れの方は手をつなぎ、安全には十分にご注意ください。

飲酒運転は絶対にやめましょう。

当事業は原油価格・物価高騰対策として、地域経済活性化補助金を活用して、消費回復・販路開拓することを目的としています。

